

人口のうごき

(12月1日現在住民登録人口による)

		前月比	
男女計	95,432人	(+152人)	
世帯	100,197人	(+112人)	
出生	195,629人	(+264人)	
転入	44,829人	(+130人)	
死亡	248人	85人	
転出	697人	596人	

**市政だより**

編集と発行 岡崎市役所企画課

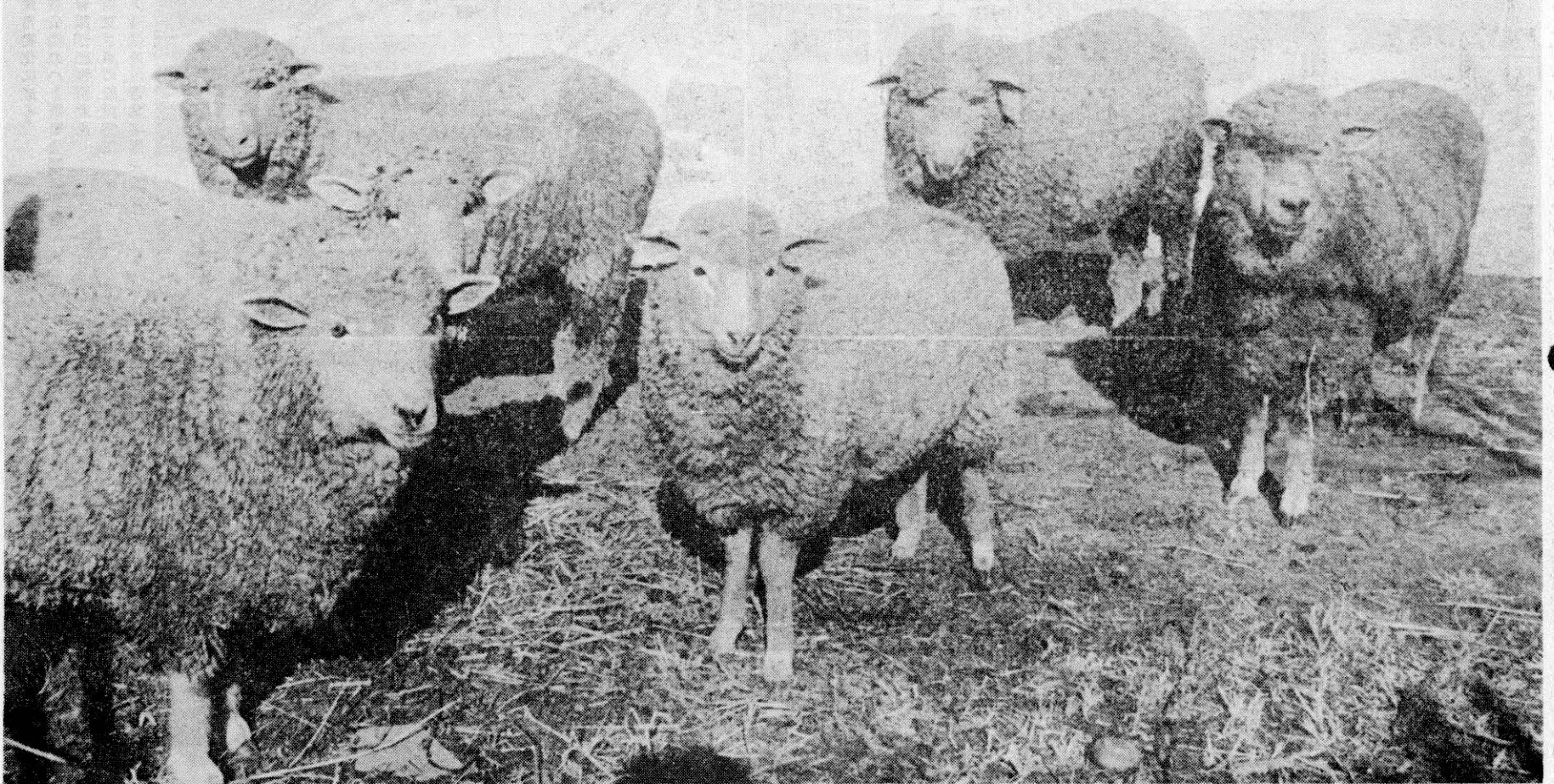
No.142 1967.1 全戸配布〔月刊〕

一月のこよみ

あけましておめでとうございます。どなたさまもお正月をお迎えになられたことと思います。ことしも健康で、幸福な一年でありますよう、とこしも祈念しましょう。

さて今月のこよみは、一日は元旦。二月初旬、皇居一般参賀四日官庁ご用始め、六日小寒、この日から二月四日の立春までを寒中といえます。十五日は成人の日。二十一日大寒、この日を中心に寒さがいちばんとさびしくなります。

あけまして  
おめでとうございます



片岡農場にて(奥合町)



岡崎市長 太田 光二

市民のみなさんあけましておめでとうございます。

平和のうちに昭和四十二年の新春を迎えることができましたことは、まことに喜ばしく、二十万市民のみなさんともに心からおめでとう申しあげます。

私は、市長就任以来岡崎を明るく豊かな住みよい郷土にするため市の議会をはじめ各方面の協力によってあらゆる施策を強力に推進してまいりました。なかでも、一〇〇万平方メートルにおよぶ大規模な土地区画整理事業によるニュータウン造成は、その規模においてかつて岡崎にその例をみず、また全国まれにみる大事業であり、また全園まれの進み部分的にはすでに立派な道路や近代的な市街地となつて活発な息吹きを始めており、

第二の岡崎の限らない建設と発展を遂げております。

これらの施策は中部圏地域の開発とともにこの時代に伸びる西三河の拠点都市岡崎の将来のためにも、どうしてもやらなければならない事業であります。そのほか、多年の念願でありました岡多線、東名高速道路、岡清蒲郡岐阜線の建設をはじめ、市民の文化と教養のセンターである市民会館、八帖下水処理場、し尿処理場、ごみ焼却場、上下水道拡張工事、公営住宅の建設等については、官公庁および連尺小学校移転を行なった都市部の雄大な再開発事業や社会福祉施設の充実、さらには「町の美化運動」の推進成果など、着々近代都市として整備することができつてあります。これも市民のみなさん

のご理解と暖かいご支援のため、公衆衛生の充実、老人、児童の福祉施設の整備や育英事業としての奨学金・学生寮の完成なども従いまして本年も引き続き理想都市実現のため、基本的施策とともに、市民のみなさんの日常生活に直結する事業にその重点をおい、至市各地域それぞれの特長を活かして均衡のとれた開発をしてまいりたいと思ひます。

第一に市民生活に直結した事業として、学校教育内容の充実と施設の整備、公営住宅の増設、上下水道の拡充、都市環境衛生施設の整備、中小企業の近代化促進、そのほか農山村経済改善事業の促進、青少年の健全育成、観光開発と公園や遊園地の整備などがありま

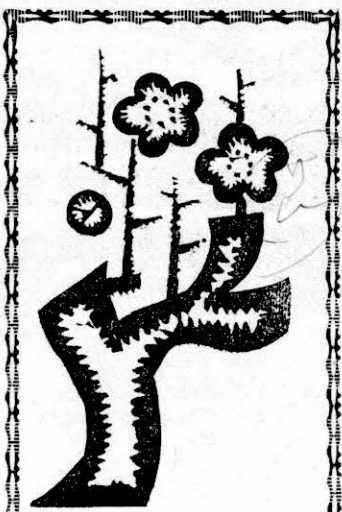
す。

さらに、現今の交通問題解決のための道路の整備補修と安全対策の充実、老人、児童の福祉施設の整備や育英事業としての奨学金・学生寮の完成なども従いまして本年も引き続き理想都市実現のため、基本的施策とともに、市民のみなさんの日常生活に直結する事業にその重点をおい、至市各地域それぞれの特長を活かして均衡のとれた開発をしてまいりたいと思ひます。

第一に市民生活に直結した事業として、学校教育内容の充実と施設の整備、公営住宅の増設、上下水道の拡充、都市環境衛生施設の整備、中小企業の近代化促進、そのほか農山村経済改善事業の促進、青少年の健全育成、観光開発と公園や遊園地の整備などがありま

す。

さらに、現今の交通問題解決のための道路の整備補修と安全対策の充実、老人、児童の福祉施設の整備や育英事業としての奨学金・学生寮の完成なども従いまして本年も引き続き理想都市実現のため、基本的施策とともに、市民のみなさんの日常生活に直結する事業にその重点をおい、至市各地域それぞれの特長を活かして均衡のとれた開発をしてまいりたいと思ひます。



助役 浅岡 斉  
収入役 小野 莊平

新年のことば

市議会議長 小早川 博

市民のみなさんあけましておめでとうございます。

ここに市民待望久しかった岡鉄岡多線の着工、東名高速道路のめざましい進行、国道二四八号線のつけ替え工事とこれに伴う七〇〇ヘクタールにおよぶ大規模な土地区画整理事業の着手、清掃施設の整備完成、市民会館の建設ならび

に法務施設等跡地の総合開発促進など、本市「都市再開発」への画期的な基盤が強力に推進され、理想都市建設へ大きな期待がかけられております。

ここに輝やかしい昭和四十二年の新春を迎えるにあたりまして、新しい抱負と希望にもえ、円満な

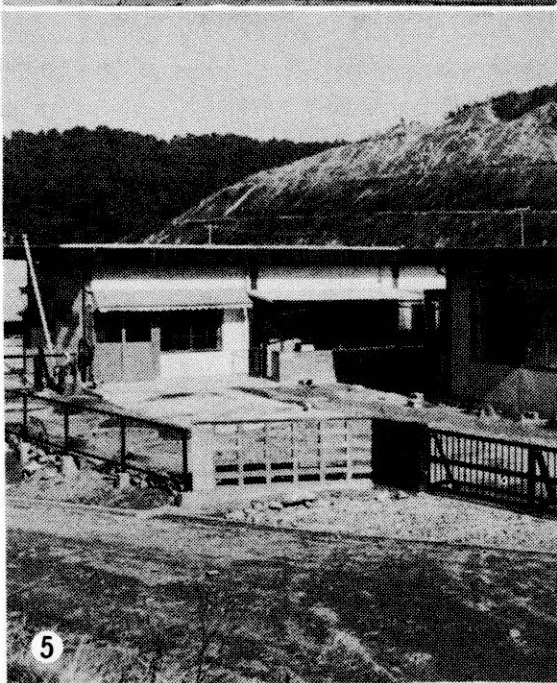
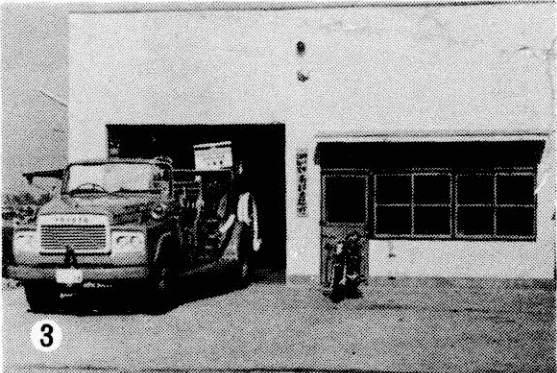
る市政の伸展のため国庫の施策と相まって、執行機関と協力し議員としていっそう自戒し、みなさんの要望にこたへようとするべく意を傾け努力したいと思ひます。

なにごと市民各位のかわらぬご支援をお願いし、こいさつといたします。

ム報アムム  
一九六六年

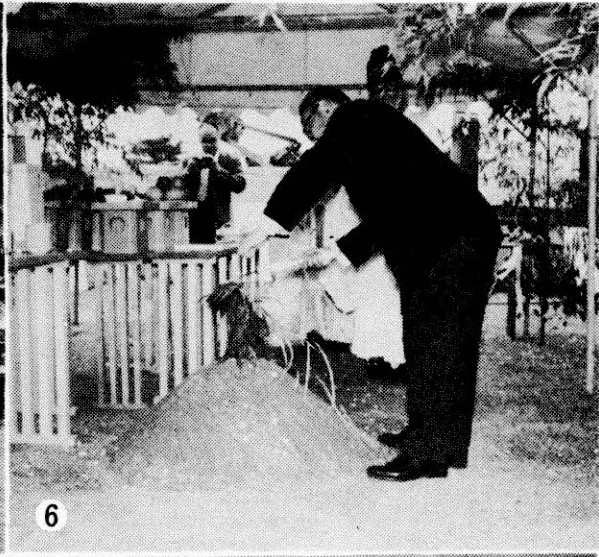
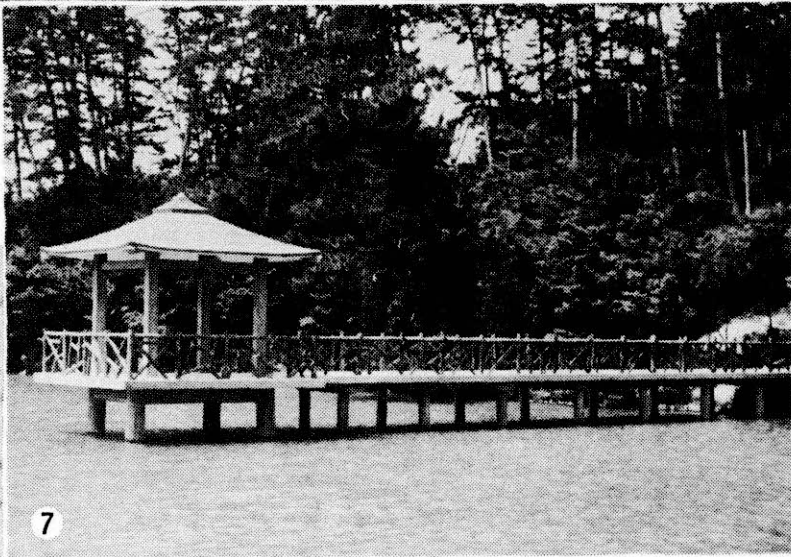


① 岡崎局自動化に成る  
② 日比谷公園のハト岡崎公園に到着  
③ 消防署南部出張所開所  
④ 康生南交差点に陸橋完工  
⑤ 精薄児通園施設若葉学園完工



⑥ 市民会館起工  
⑦ 東公園に浮御堂完工  
⑧ 連尺小新築工事完工  
⑨⑩ 新婚者に「お祝い文」と「戸籍の写」を贈る

お祝い文と戸籍の写を贈る  
新婚の御慶びに、お祝い文と戸籍の写を贈ります。お祝い文は、お祝い文の用紙に、お祝い文の文を記入し、お祝い文の封筒に入れてお渡しください。戸籍の写は、戸籍の写の用紙に、お祝い文の文を記入し、お祝い文の封筒に入れてお渡しください。



写  
加藤久男  
豊子  
岡崎市長 太田光二



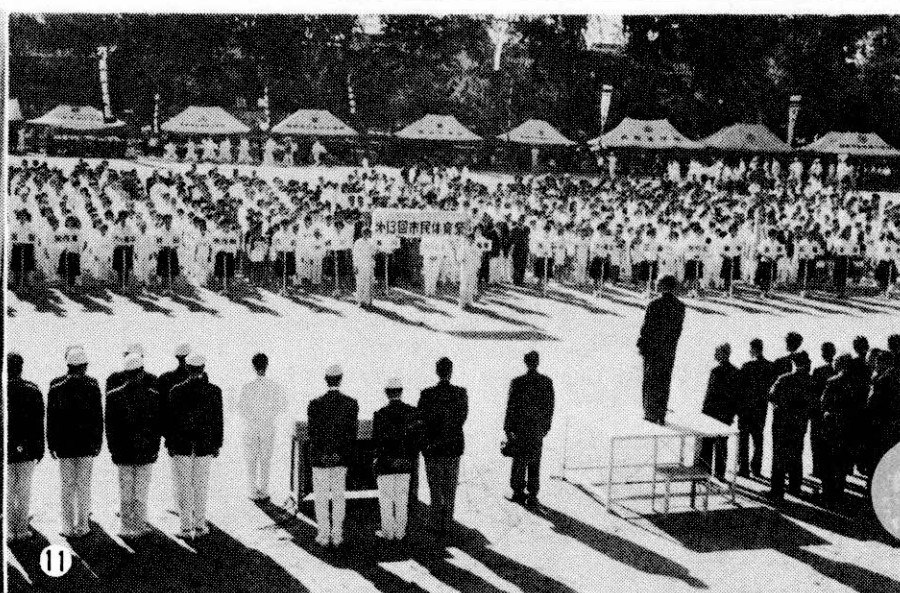
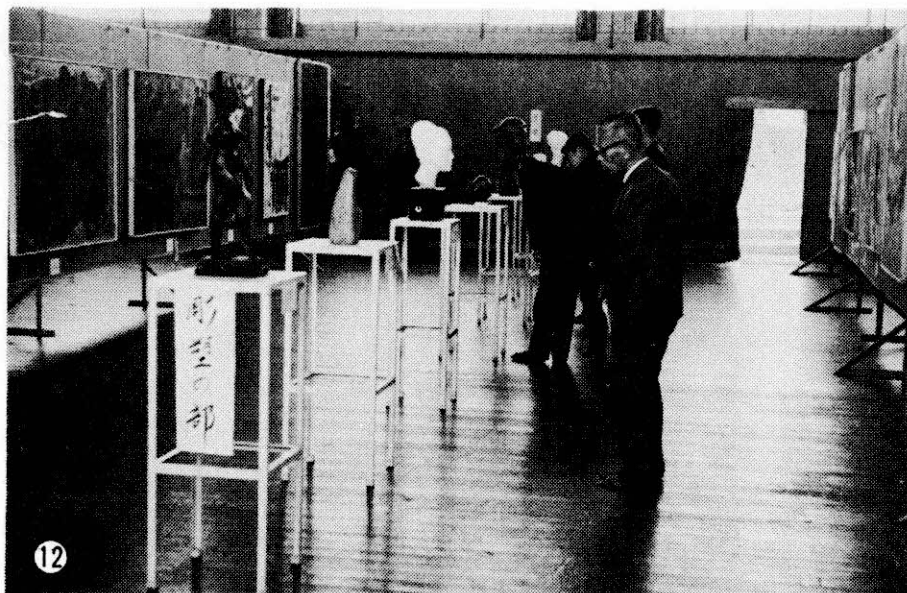
### 昭和四十一年のあしあと

ふりかえると昨年は、市制施行五十周年にあたり、記念行事として農、工、商、文化、観光など多方面にわたって共進会が行なわれ、毎年行なっている桜まつり、花火大会、芸術祭、市民体育祭なども四季を通じて開催され、一年中市いっばいに、躍進する郷土を祝福する記念行事が続ききました。さて、一月には岡崎局が自動化になり、ダイヤル一つで全国につながるようになり、非常に便利になった。二月になると、日比谷公園から百一羽のハトが到着、岡崎公園の動物たちの仲間入りをした。また月未には、本市の南部地域の市民の生命、財産を守る消防署南部出張所が開所、南部地域の備えは一段と強化された。

三月に入ると、めぐまれない子供精薄児のために通園施設「若葉学園」が岩津町に完工、園児たちの将来に光明を与えた。四月になると、市制五十周年行事やさくらまつりが開幕、昔の岡崎展、農業祭、百貨見本市などが行なわれ、呼びものの家康まつりは、装飾車で全市をパレードした。六月には、市民待望の壮々たる市民会館の建設が起工、本年五月末に完工の予定。七月になると、一日の市制記念日には、記念式典のほか記念事業として全世帯に市旗を無料配布、自衛隊、小、中学校音楽パレードなどの記念行事も行なわれた。九月には法務施設跡地開発にもない元能見町地内で移転新築工事が行なわれていた連尺小学校が完工した。十一月に入ると本市都市計画街路の最重要路線衣浦線が一部開通。十二月には矢作ダムが起工西三河総合開発の幕開け、早期完成が待たれる。

### 昨年の主な行事

- 1月1日 新年交礼会
- 19日 移転就職者住宅完工式
- 26日 文化財消防訓練
- 30日 岡崎局自動化に成る
- 2月1日 消防広報車の寄贈をける
- 8日 日比谷公園のハト、百一羽到着
- 15日 灯台型横断標識伝馬交差点に設置。衛生センター庁舎完工
- 25日 消防署南部出張所開所
- 28日 四十年度市営住宅 六十八戸完工
- 3月12日 自衛隊中央音楽隊演奏会
- 15日 六名小体育館完工・精薄児通園施設若葉学園完工
- 28日 明代公園完工
- 28日 城北中体育館完工・常磐保育園移転増築工事完工・東公園ひょうたん池に観月橋完工
- 31日 さくらまつり20日まで市制50周年記念展(昔の岡崎)開催
- 4月1日 明代公園に児童館開館
- 4日 康生南交差点に陸橋完工
- 10日 家康まつり大パレード
- 16日 市制50周年記念農業祭開催

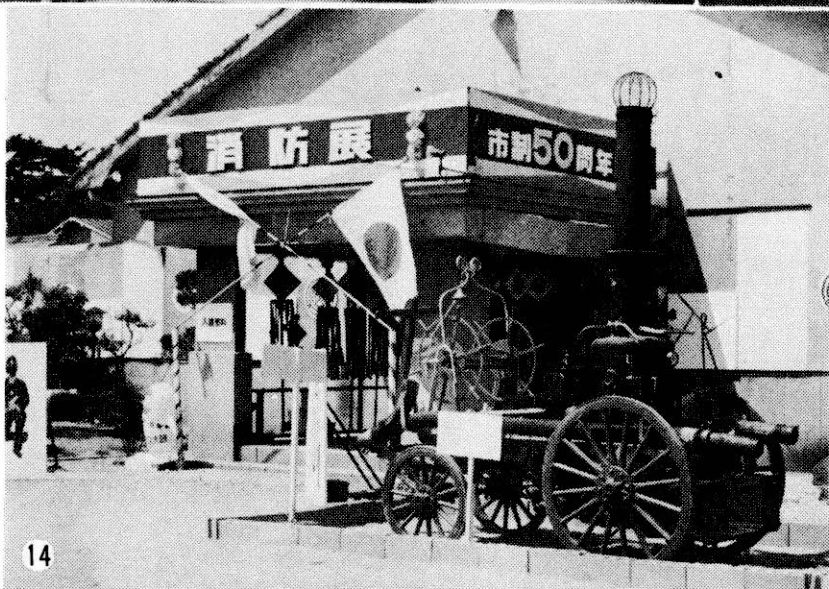


12

11

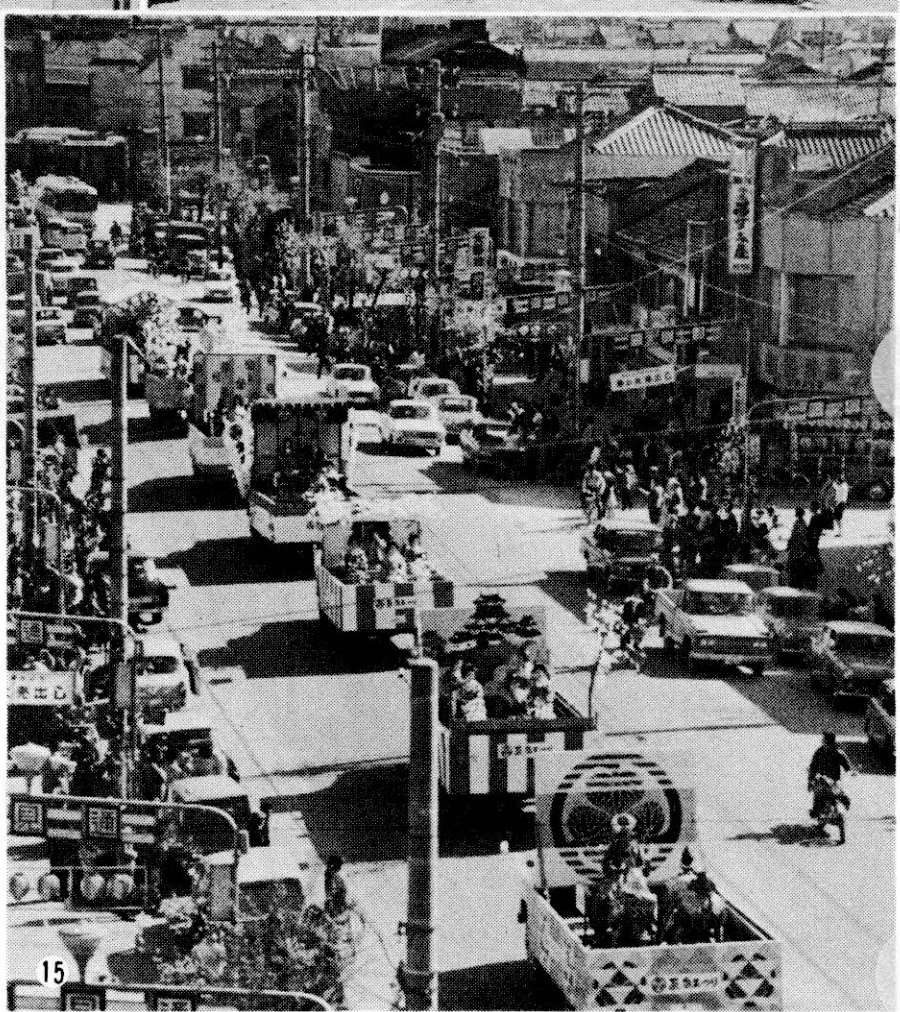
# 市制50周年を祝う

- ⑩ 市民体育祭開会式
- ⑪ 岡崎美術展
- ⑫ 農業祭（農器具展示会場）
- ⑬ 消防展（消防の今昔を紹介）



14

13



16

15



17

- ⑮ 家康まつりパレード（能見通り）
- ⑯ 市制50周年記念式典（岡崎勤労会館）
- ⑰ 自衛隊の記念市中パレード（笹田公園前）

25日	20日	11日	10日	12月1日	30日	23日	20日	18日	15日	11月6日	30日	27日	18日	4日	10月1日	15日	9月10日	15日	7日	8月6日	31日	12日	7月1日	30日	20日	11日	8日	6月4日	5月1日	16日		
大樹寺小体育館完工	中体館完工	南公園整備工事完工	河合	竹内京治氏死去	本市六代目市長、名誉市民	山公園完工	六ッ美局自動化になる	甲	合開発の幕開け、早期完成	矢作ダム起工式	西三河	防犯灯三百灯を増設	乳配達少年少女を表彰	百五十三名の優良新聞、牛	百二名の商工業優良従業員	七点のぼる	第19回岡崎美術展開幕	23日	まで、出品総数は三百六十	七点のぼる	41年度市営住宅土井荘完工	一種簡耐32戸二種簡耐56戸	第19回岡崎美術展開幕	23日	まで、出品総数は三百六十	七点のぼる	41年度市営住宅土井荘完工	一種簡耐32戸二種簡耐56戸	第19回岡崎美術展開幕	23日	まで、出品総数は三百六十	七点のぼる

昭和42年1月1日

